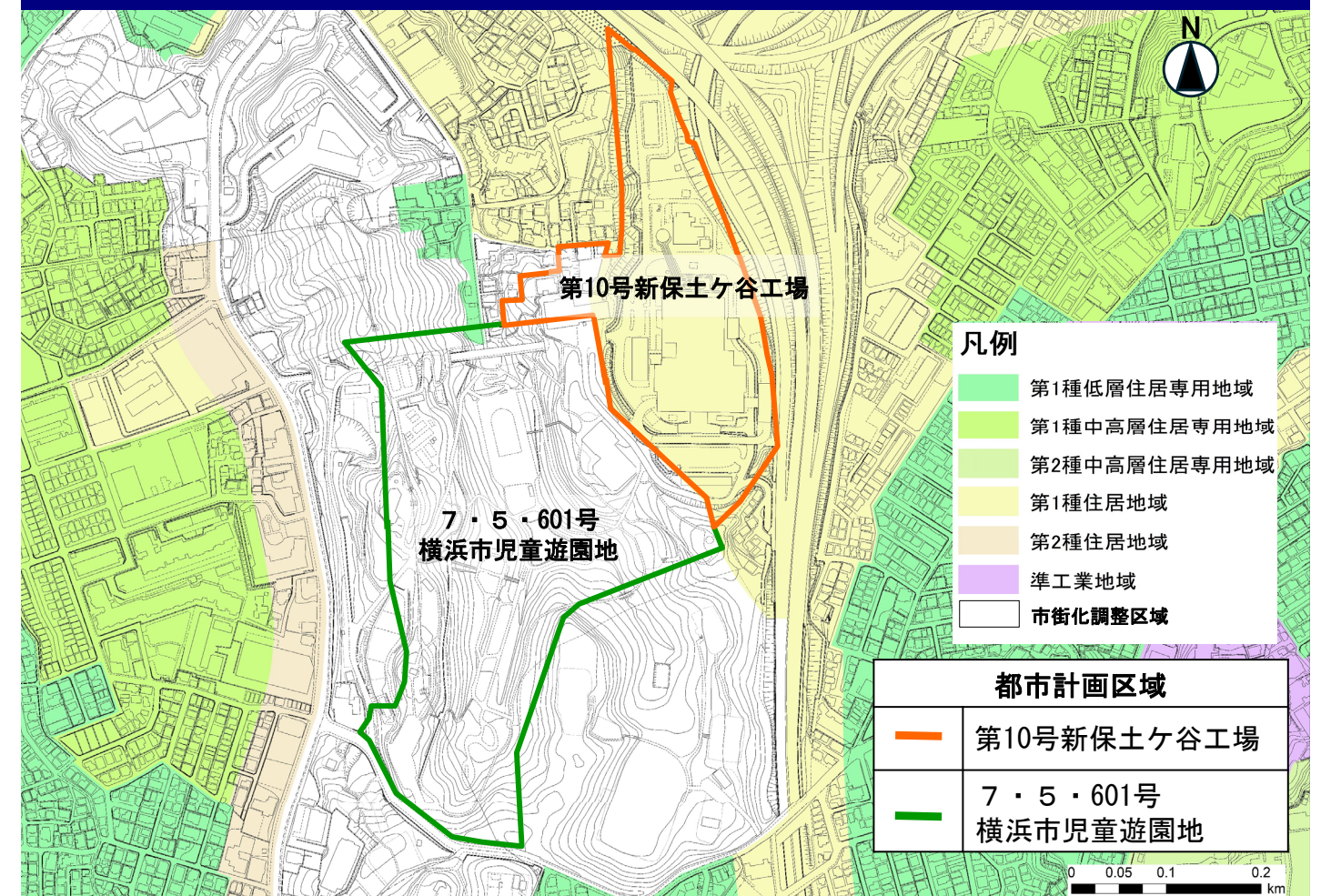
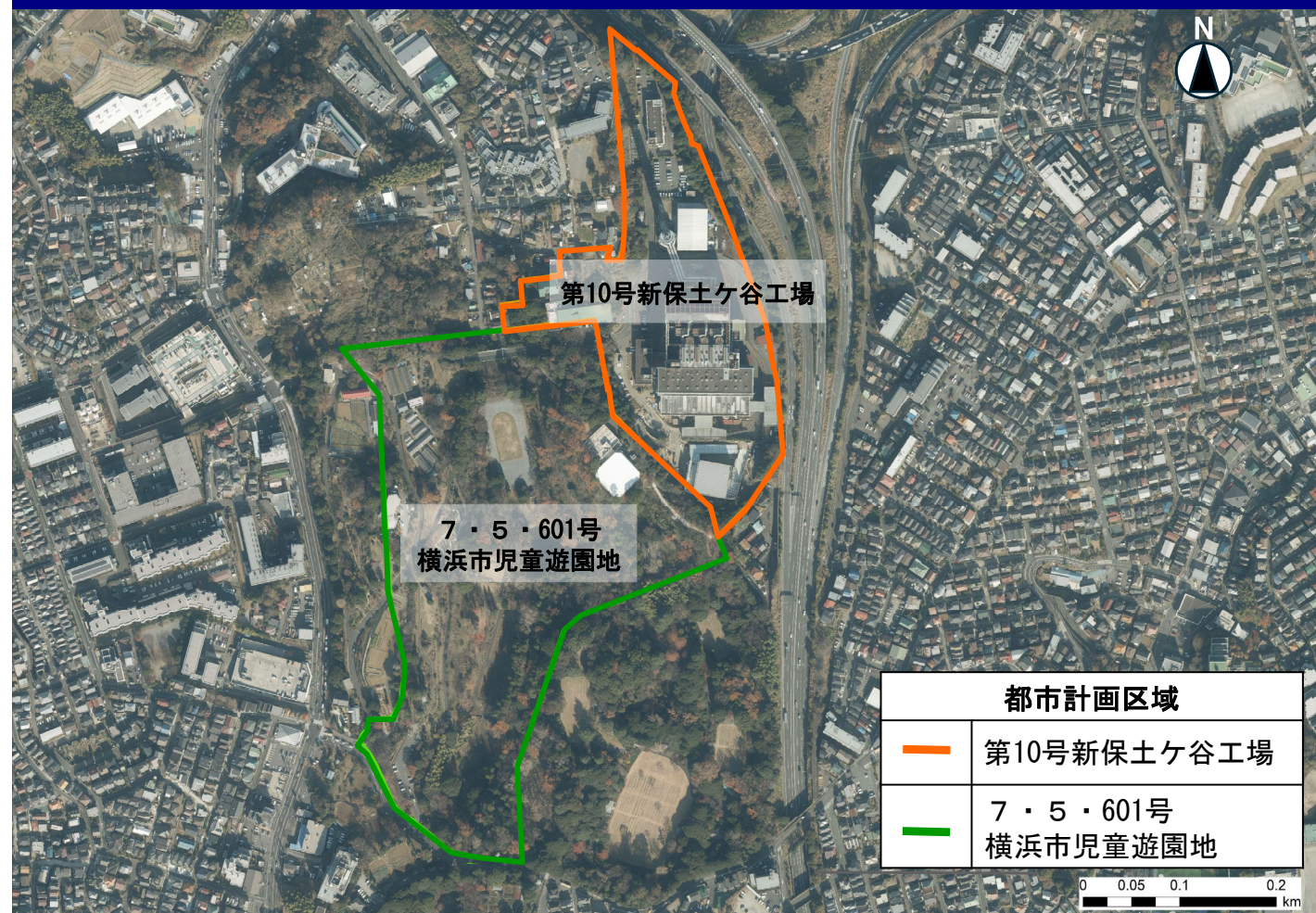
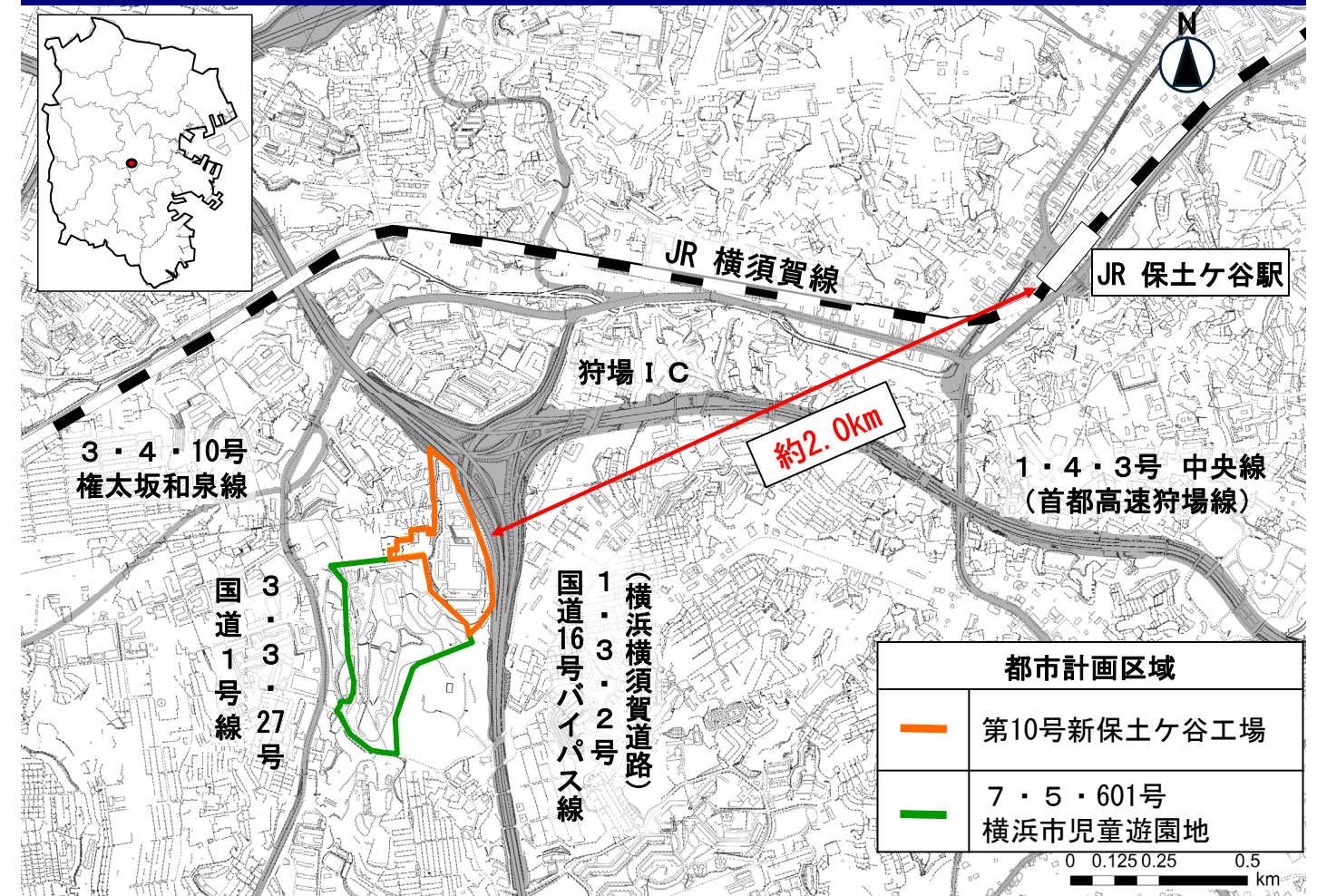




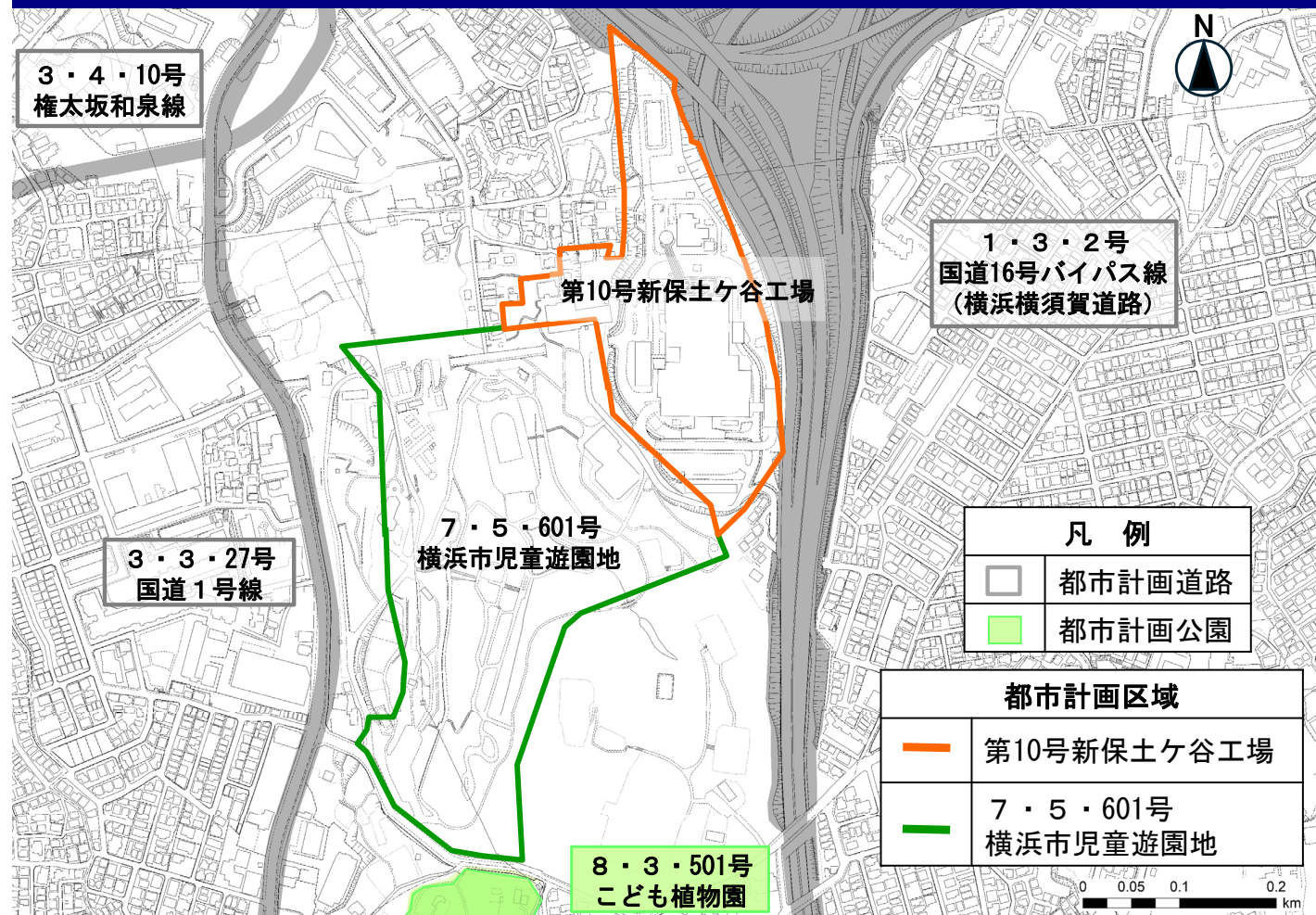
議第1458号
横浜国際港都建設計画ごみ焼却場の変更
第10号保土ヶ谷工場

議第1459号
横浜国際港都建設計画公園の変更
7・5・601号横浜市児童遊園地



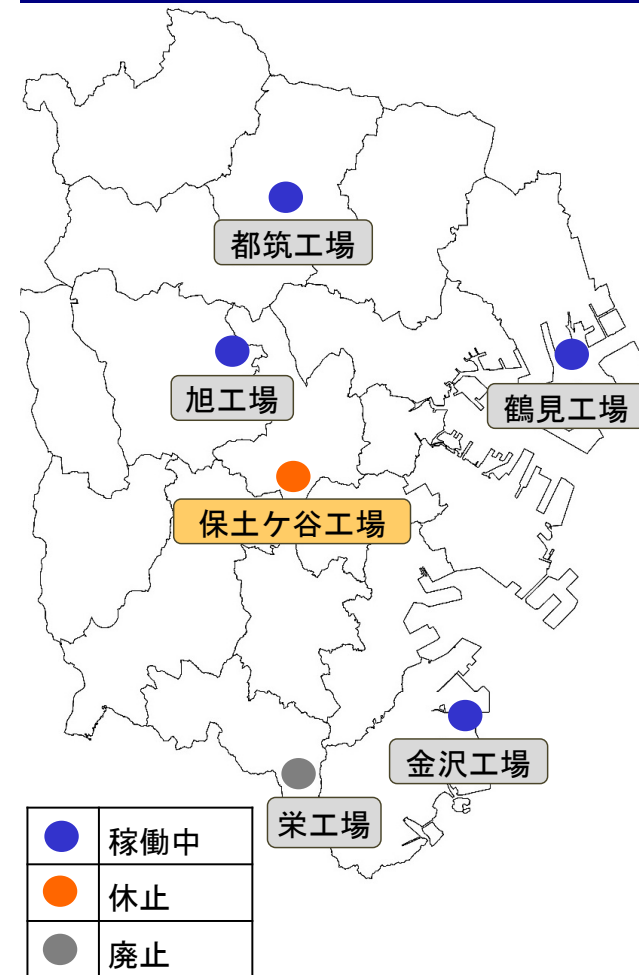
■都市施設

5



■横浜市のごみ焼却場

6



- ・市内のごみ焼却場
➡都市計画決定：6工場
(稼働中：4、休止：1、廃止：1)
- ・工場の主要設備である焼却炉
➡耐用年数 **概ね25年**
- ・時期に合わせ長寿命化対策工事
➡**10年程度**延命化
- ・都筑工場が令和12年度頃に耐用年数を迎えることにより、**安定的なごみ処理能力の確保のため、保土ヶ谷工場を再整備**

工場名（最大能力）	竣工年	稼働年
都筑工場(1, 200t/日)	S59. 3	41年
鶴見工場(1, 200t/日)	H7. 3	30年
旭工場 (540t/日)	H11. 3	26年
金沢工場(1, 200t/日)	H13. 3	24年

■第10号新保土ヶ谷工場の経緯

7



■上位計画

8

■横浜市中期計画 2022～2025

政策19 持続可能な資源循環の推進

3 環境にやさしいエネルギーの創出と脱炭素化の推進

- ・脱炭素社会の実現の一翼を担う保土ヶ谷工場の再整備を進めます。

■ヨコハマ プラ 5.3(ごみ) 計画 (横浜市一般廃棄物処理基本計画 2023年度～2030年度)

政策6 将来を見据えた施設整備

1 廃棄物処理施設の再整備等の実施・検討

(1) 保土ヶ谷工場の再整備

2030（令和12）年度の竣工・稼働に向けた再整備の実施

■ 現況写真



■ 都市計画変更の概要

<都市計画変更>
・現状の管理区域に合わせ民有地等との境界を精査し区域を変更
・ごみ焼却場と国道1号線を接続する搬出入路の取扱いを整理し区域に追加

西側区域
当初、遮断緑地（緩衝緑地）として計画され、地域のニーズなどを踏まえ、余熱利用施設を整備
現在の管理区域に合わせて区域から除外

民有地や高速道路との境界
ごみ焼却場の現在の管理区域に合わせて変更

搬出入路（工場出入口）
ごみ焼却場の搬出入路を区域に追加

横浜市児童遊園地との境界
公園とごみ焼却場の管理区域に合わせて変更

凡	例
—	旧（変更前）
—	新（変更後）

100 50 0 100メートル

■ 都市計画の内容

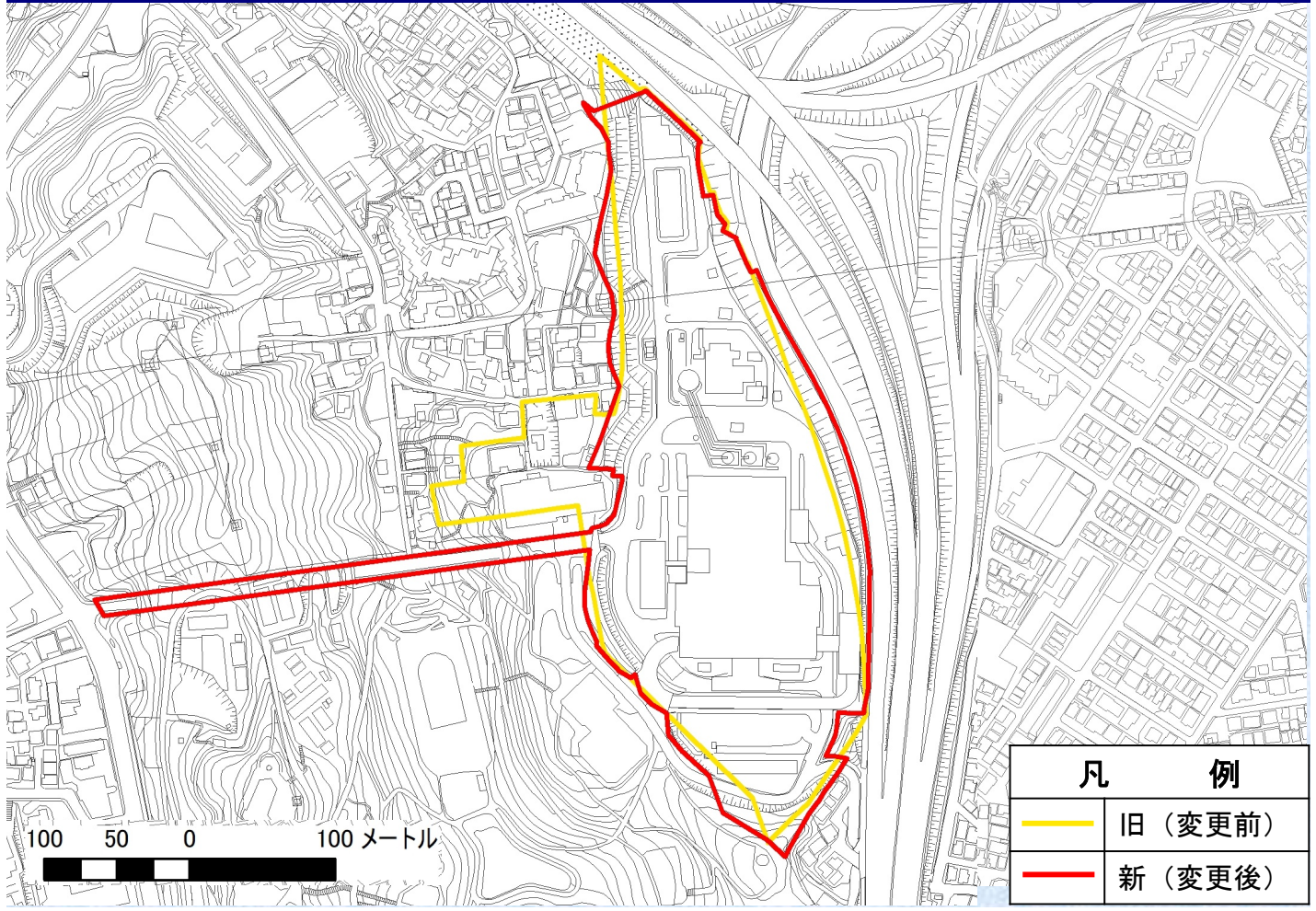
旧

名 称		位 置	面 積	備 考
番号	ごみ焼却場名			
10	新保土ヶ谷工場	横浜市保土ヶ谷区狩場町	約 6.7 ha	標準能力 800 t / 日 設備能力 1,200 t / 日

新

名 称		位 置	面 積	備 考
番号	ごみ焼却場名			
10	保土ヶ谷工場	保土ヶ谷区狩場町	約65,100㎡	設備能力 1,050 t / 日

■ 都市計画の内容

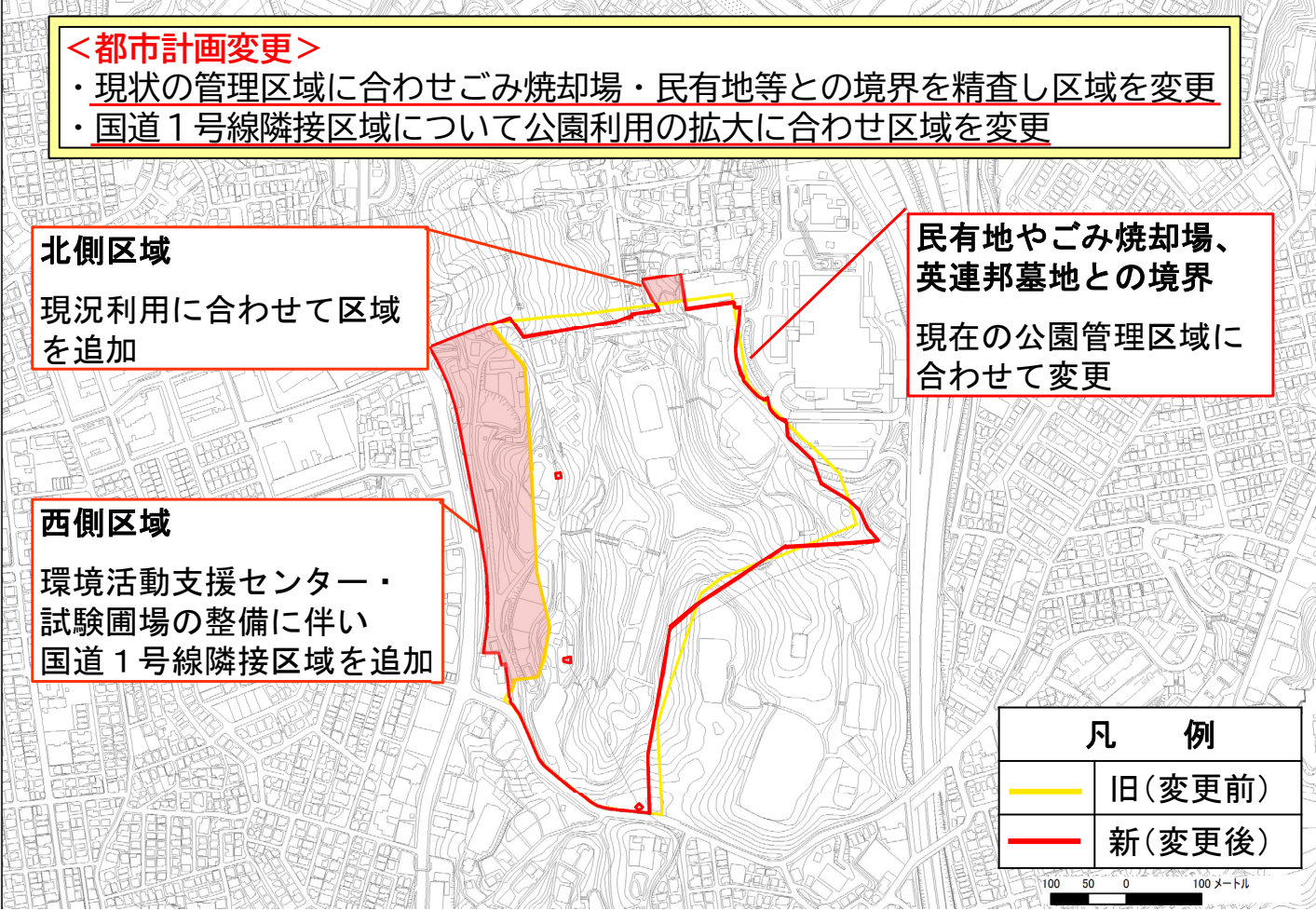


凡	例
—	旧（変更前）
—	新（変更後）

■横浜市児童遊園地の経緯



■都市計画変更の概要



■都市計画の内容

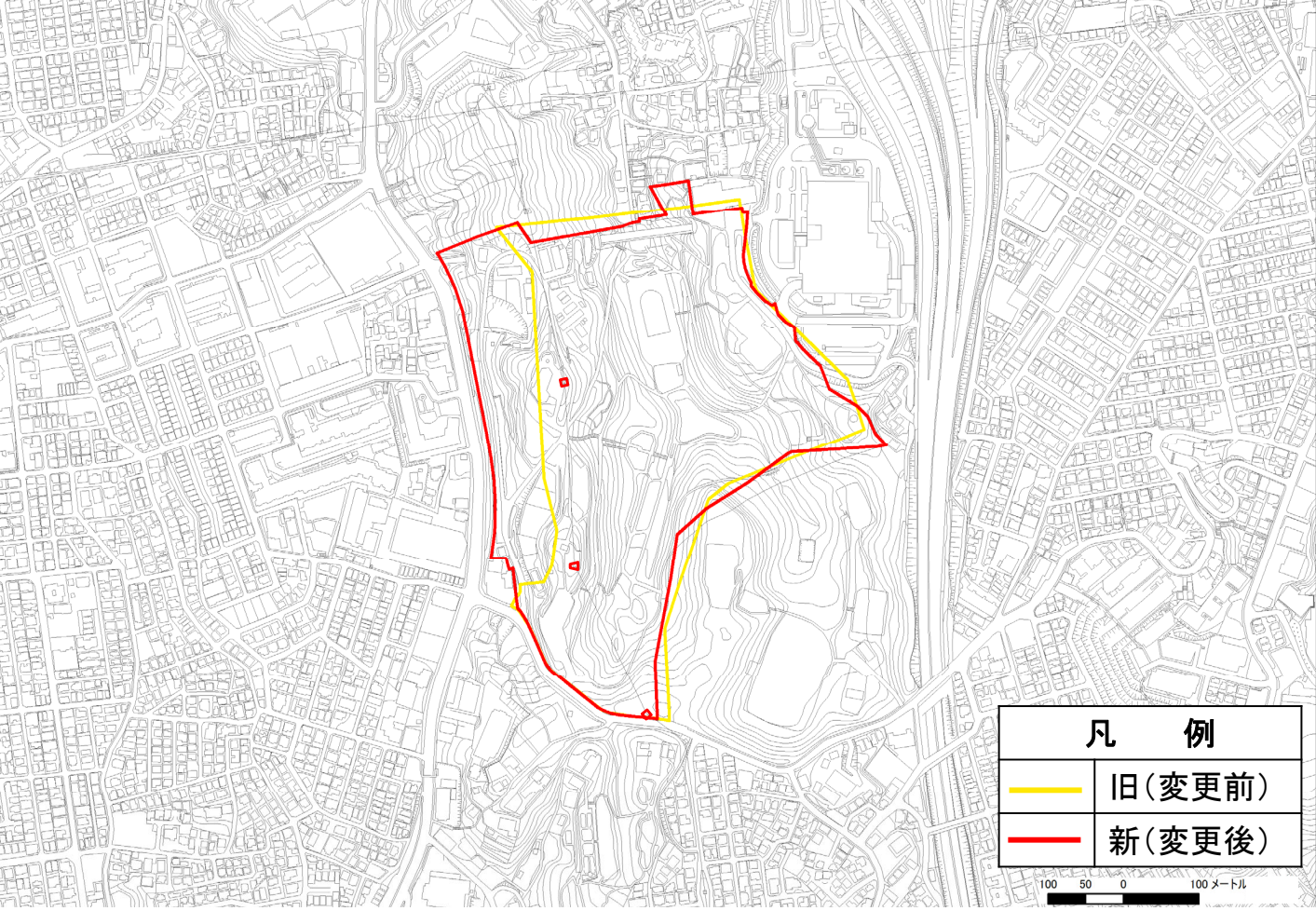
旧

種 別	名 称		位 置	面 積	備 考
	番 号	公園名			
特殊公園	7・5・601	横浜市児童遊園地	保土ヶ谷区 狩場町地内	約 12.9ha	広場、園路、植 栽、休憩施設

新

種 別	名 称		位 置	面 積	備 考
	番 号	公園名			
特殊公園	7・5・601	横浜市児童遊園地	保土ヶ谷区 狩場町	約 13.9ha	広場、園路、植 栽、休憩施設、 管理事務所、 プール、駐車場 等

■都市計画の内容



縦覧期間	自 令和7(2025)年8月25日 至 令和7(2025)年9月8日
------	---------------------------------------

意見書の提出	なし
--------	----